



(写真) 国営放送局 VTV “5月25日の国会議員選・州知事・州議会議員選の情報をまとめ”

5月国会・州知事・州議選

株式会社ベネインベストメント
松浦 健太郎

国 会議員選、州知事選・州議会議員選の一斉選挙まで残すところあと4日となった。

本来であれば、国会議員選、州知事選の重要度は高いが、今回の選挙は野党主流派が選挙ボイコットを掲げており、メディアの扱いはほとんど皆無。「選挙管理委員会 (CNE)」はウェブサイトを開鎖し、選挙関連の情報をほとんど公表していないこともあり、国民の関心が非常に低い選挙になっている。

本稿では、5月25日の選挙の基本情報について確認できる範囲で紹介したい。

5月25日 569の公職を争う選挙

5月25日に行われる選挙では、
国会議員が285議席
州知事が24人
州議会議員が260議席
合計で569の公職者が選ばれることになる。

有権者数は約2148.5万人。

投票会場は、全国に1万5736カ所が設けられ、2万7713の投票機が設置される予定となっている。

CNEの発表によると、2025年の各選挙の出馬者数は右表の通り。

国会議員選の出馬者数は1万9025人。
前回の選挙(2020年)より37.5%増えた。

州知事選の出馬者数は、前回(21年)から5.0%増の859人。

州議会議員選の出馬者数は、前回(21年)から3.4%増の1万7012人と全ての選挙において前回よりも出馬者が増えている。

選挙に参加する政党数は以下の36政党。

基本的には、「ベネズエラ社会主義統一党(PSUV)」を中心とする「Gran Polo Patriótico(偉大な愛国者連合、以下GPP)」の与党グループと、「新時代党(UNT)」「Union y Cambio」を中心とする野党グループとの対決になる。

表：各選挙の出馬者数(前回との比較)

(単位：人、%)

選挙名		2020年 /2021年	2025年	増減率
国会	個人	6,744	8,910	32.1
	地方比例	4,954	6,881	38.9
	全国比例	2,143	3,234	50.9
合計		13,841	19,025	37.5

州知事	818	859	5.0
-----	-----	-----	-----

州議会	個人	6,218	6,338	1.9
	比例	10,233	10,674	4.3
合計		16,451	17,012	3.4

(出所) CNE公表値を元に弊社作成



国会議員選は285議席

国会議員選の当選者数に関する情報を紹介したい。

次ページに当選する国会議員数の詳細を記載している。

ベネズエラの選挙の仕組みはやや複雑なので詳細は割愛するが、ベネズエラの国会議員選は「中選挙区制」と「比例代表制（更に地方比例・全国比例に分かれる）」が存在する。

また、先住民の意見を国政に反映させることを目的に「先住民枠」も3議席が確保されている。

2025年の国会議員選で当選する議員数は「中選挙区制」から133人、「地方比例」から99人、「全国比例」から50人、「先住民枠」から3人、合計で285人の議員が当選する。

なお、前回（2020年）の国会議員選で当選した議員数は277議席だったので、前回より8議席増えたことになる。

議席数が増えた要因は「ガイアナエセキバ州」。

ガイアナエセキバ州が出来たことにより、「中選挙区制（個人）」が3人、「地方比例」が3人、「全国比例」が2人増えている。

野党候補 全国比例での当選がメイン

前述の通り、ベネズエラの国会議員選は「中選挙区制」「地方比例」「全国比例」が存在するが、これらの仕組みの中で最も当選する可能性が高いのは「全国比例」の上位候補者である。

与党 GPP の全国比例の上位候補者は以下の通り。

Jorge Jesús Rodríguez Gómez（国会議長）

Cilia Adela Flores（大統領夫人、国会議員）

María Iris Varela Rangel（国会議員）

Ilenia Medina（国会議員）

María León（国会議員）

Jheyson Guzmán（元メリダ州知事）

Luis Fernando Soto Rojas（国会議員）

Hermann Escarrá（国会議員）

Francisco Arias Cárdenas（元スリア州知事）

Jorge Arreaza Monserrat（元副大統領、元外相）

これらの候補者は当選確定と言ってよいだろう。

野党グループ（UNT および Union y Cambio）の全国比例の上位候補者は以下の通り。

Henrique Capriles Radonski（元ミランダ州知事）

Luis Emilio Rondon（元 CNE 役員）

Stalin Gonzalez（UNT 幹部）

Tomas Guanipa（元第一正義党（PJ）幹部）

Henri Falcon（元ララ州知事）

Pablo Perez（元スリア州知事）

野党の得票数次第だが、上位3人の当選はほぼ確定ではないだろうか。

表：2025年国会議員選挙 各州の議員数内訳

20年の国会議員数

前回との差

州	議員数			議員数 合計	中選 挙区	地方 比例	議員数		
	合計	中選 挙区	地方 比例				合計	中選 挙区	地方 比例
1 カラカス首都区	13	8	5	13	8	5	0	0	0
2 アンソアテギ州	11	7	4	11	7	4	0	0	0
3 アプレ州	6	3	3	6	3	3	0	0	0
4 アマゾナス州	6	3	3	6	3	3	0	0	0
5 アラグア州	12	7	5	12	7	5	0	0	0
6 バリナス州	7	4	3	7	4	3	0	0	0
7 ポリバル州	10	6	4	10	6	4	0	0	0
8 カラボボ州	16	10	6	16	10	6	0	0	0
9 コヘーデス州	6	3	3	6	3	3	0	0	0
10 デルタアマクロ州	6	3	3	6	3	3	0	0	0
11 ファルコン州	7	4	3	7	4	3	0	0	0
12 グアリコ州	7	4	3	7	4	3	0	0	0
13 ラグアイラ州	6	3	3	6	3	3	0	0	0
14 ララ州	13	8	5	13	8	5	0	0	0
15 メリダ州	7	4	3	7	4	3	0	0	0
16 ミランダ州	19	11	8	19	11	8	0	0	0
17 モナガス州	7	4	3	7	4	3	0	0	0
18 ヌエバエスパルタ州	6	3	3	6	3	3	0	0	0
19 ポルトゥゲサ州	7	4	3	7	4	3	0	0	0
20 スクレ州	7	4	3	7	4	3	0	0	0
21 タチラ州	9	5	4	9	5	4	0	0	0
22 トゥルヒージョ州	7	4	3	7	4	3	0	0	0
23 ヤラクイ州	6	3	3	6	3	3	0	0	0
24 スリア州	25	15	10	25	15	10	0	0	0
25 ガイアナエセキバ州	6	3	3	0	0	0	6	3	3
合計	232	133	99	226	130	96	6	3	3

(出所) 選挙管理委員会 (CNE)

先住民枠	3	議席
全国比例	50	議席
合計	285	議席

3	議席
48	議席
277	議席

0
2
8

州知事選 与党の圧勝が基本路線

次に州知事選について紹介したい。

次ページに、州知事選に出馬している与党連合 GPP の推薦候補と、野党グループ (UNT および Union y Cambio) の推薦候補を記載している。

なお、赤色で塗られている候補者は、与党系の現職の知事で再選を狙う候補者。

青色で塗られている候補者は、野党グループの現職の知事で再選を狙う候補者。

緑色で塗られている候補者は、独立野党グループの現職の知事で再選を狙う候補者。独立野党グループに所属する人物ではあるが、野党グループも同候補を推薦している。

前回 (2021年) の州知事選は、主要野党も選挙に参加していたが、今回はマリア・コリナ・マチャド氏を筆頭に主要野党は基本的に選挙をボイコットしている。

つまり、2021年の州知事選よりも野党は厳しい戦いを強いられることになる。

前述の通り、2025年の選挙は盛り上がり欠けており、野党の躍進は望み薄。

現職の野党系知事が再選できれば「野党は善処した」と言えるだろう。

マドゥロ政権 当選した野党政治家と交渉か

最後に今回の選挙後に想定されるシナリオについて記載したい。

今回の選挙で野党は大敗する。

国会議員の「全国比例」を中心に一部の野党政治家は議員になるだろうが、国会で一定の影響力を持つ「議員総数の1/3 (95議席)」を獲得することは困難だろう。20~40議席が妥当なところではないだろうか。

知事選は前述の通り、現職の野党系知事が再選できるかどうか。個人的には全滅 (全ての州で与党候補が当選) も十分にあり得ると考えている。

州議会議員選も与党が圧勝するだろう。

マドゥロ政権は当選した少数の野党議員を野党の代表者と認識し、彼らとの交渉を開始する。

MCM 氏率いる野党主流派がこの動きに反対し、野党の亀裂はより深刻なものになるだろう。

これにより、国民の野党に対する期待感も減少し、国民の政治離れが進む。結果的に与党側に資する結果になると思われる。

なお、今回の選挙に関する考察については「[ウィークリーレポート No.400](#)」「[No.402](#)」を参照されたい。

表：与党連合GPPおよび野党（UNT、Unica）が推薦する各州の候補者リスト

州	与党連合 GPP	UNT Unica
1 アンソアテギ州	<input checked="" type="checkbox"/> Mis José Marcano	Gilberto Román
2 アプレ州	Wilmer Rodríguez	Nelson Martínez
3 アマゾナス州	Miguel Rodríguez	Nirma Guarulla
4 アラグア州	Joana Sánchez	Rodrigo Campos
5 バリナス州	Adán Chávez	Sergio Garrido
6 ボリバル州	Yulisbeth García	Raúl Yusef
7 カラボボ州	Rafael Lacava	Ylidio Abreu
8 コヘーデス州	Jhon Moreno	Alberto Galíndez
9 デルタアマクロ州	Loa Tamaronis	Michel Fermín
10 ファルコン州	Víctor Clark	Lustay Franco
11 グアリコ州	Donald Donaire	Wilfredo Pérez
12 ラグアイラ州	José Alejandro Terán	César Alonso
13 ララ州	Luis Reyes Reyes	Marcial Daza
14 メリダ州	Arnaldo Sánchez	Liliana Guerrero
15 ミランダ州	Elio Serrano	Juan Requesens
16 モナガス州	Ernesto Luna	María Carvajal
17 ヌエバエスパルタ州	<input checked="" type="checkbox"/> Marisel Velásquez	Morel Rodríguez Ávila
18 ポルトゥゲサ州	Primitivo Cedeño	José Torres
19 スクレ州	Jhoanna Carrillo	María Elvira Alonso
20 タチラ州	Freddy Bernal	María Teresa Cantor
21 トゥルヒージョ州	Gerardo Márquez	Iraly Guerrero
22 ヤラクイ州	Leonardo Intoci	José de la Cruz Reyes
23 スリア州	Luis Caldera	Manuel Rosales
24 ガイアナエセキバ州	Neil Jesús Villamizar	Alexis Duarte Perroni